

すべり安全率の評価方法

- ・基礎地盤の安定性評価では、JEAG4601に基づき、基準地震動 S_s が作用した場合の地盤の局所安全率 F_s (地盤の要素ごとの強度評価結果)を算出し、地盤の破壊状態を確認して強度を低減し、すべり安全率を計算している。
- ・主冷却機建物のすべり安全率は改良地盤の範囲も含めた地盤の破壊状況を反映した上で、評価基準値1.5以上となることを確認している。

【すべり安全率の評価式】

$$\text{すべり安全率} = \frac{\text{すべり線上のせん断抵抗力(地盤の強度)の和}}{\text{すべり線上のせん断力の和}}$$

すべり線上で破壊した改良地盤の強度は主冷却機建物のすべり安全率の計算に見込まず、強度ゼロとして評価。

